

鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）許可申請書 従事者証交付申請書

年 月 日

大井町長 様

郵便番号

住 所

氏 名

職 業

生年月日 年 月 日生

電話番号 ー

次のとおり鳥獣を捕獲等（鳥類の卵を採取等）したいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定により申請します。

また、従事者証の交付を併せて申請します。

許可証番号 ※	種 類	数 量
捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量		
目 的		
期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
区 域	大井町	
方 法 (銃器を使用しようとする場合にあっては銃器所持許可証の番号及び交付年月日)	箱わな	
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては研究の事項及び方法		
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所	<input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input type="checkbox"/> 公道 <input type="checkbox"/> 都市公園 <input type="checkbox"/> 寺社境内 <input type="checkbox"/> 銃猟禁止区域	<input type="checkbox"/> 休猟区 <input type="checkbox"/> 自然公園特別保護区 <input type="checkbox"/> 原生自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 銃猟制限区域 <input type="checkbox"/> 猟区

(第2面)

生 息 の 状 況		
被 害 時 期		
被 害 対 象 物		
被 害 面 積		
被 害 見 積 額		

- 備考
- ※印の欄は記入しないで下さい。
 - 不要な文字は抹消し、該当する項目の□にレ印を付して下さい。
 - 第2面は、有害鳥獣駆除の場合にのみ記入してください。

添付書類

- 鳥獣の捕獲等又は鳥類の採取等を使用とする事由を証する書面
- 鳥獣の捕獲等又は鳥類の採取等を使用とする場所を明らかにした図面
- 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等する場合は、当該方法を明らかにした図面
- 申請者が法人の場合は従事者名簿

第3号様式

有害鳥獣捕獲等実施者名簿

氏名・印	生年月日	職 業	住 所	捕獲する鳥獣又は採取する 鳥類の卵の種類及び数量	備考

(注) 銃器を使用する場合は、備考欄に銃砲所持許可証の番号及び交付年月日を記入する。

有害鳥獣捕獲等実施計画書

1. 広報計画

2. 実施計画表

実施年月日	捕獲等区域	集合場所及び 開始時間	捕獲等従事者	備考
年 月 日 曜日			代表者 他 名	

3. 捕獲等実施区域

別添図面のとおり

(図面は、捕獲等実施区域等を明確に表示した図面とする。)

- (注) 1. 実施計画を変更する場合は、あらかじめ駆除許可の申請先に連絡する。
2. 「実施計画表」は、銃器を使用する場合のみ記入する。
3. 銃器以外の駆除方法による場合は、3の添付図面に猟具の設置位置、設置予定数を記入する。

有害鳥獣捕獲等依頼書

年 月 日

様

依頼者 (被害者)	郵便番号 住 所 氏 名 電話番号
--------------	----------------------------

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定による（生活環境、農林水産業、生態系）に係る被害の防止のための鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）を次のとおり依頼します。

被依頼者	住 所			
	職 業			
	氏 名			
	電話番号			
捕獲等を依頼した鳥獣の種類				
数 量	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)
区域又は場所				
期 間	年 月 日から 年 月 日まで			
依頼した理由				
被害の状況	鳥獣の生息状況			
	被害時期			
	被害対象物			
	被害面積			
	被害見積額			
特記事項				

- 備考1 依頼者が法人の場合にあっては、特記事項欄に担当課及び担当者を記入する。
 備考2 被依頼者は、共同して捕獲等又は採取等をする場合、代表者の氏名等を記入する。
 備考3 被害が予測される場合の依頼にあっては、「被害の状況」欄に過去の被害状況を記入する。

被害状況調査書

調査員	所属	大井町生活環境課
	氏名	
調査	年 月 日	年 月 日
調査地		
捕獲等しようとする鳥獣名		
被害の状況		

